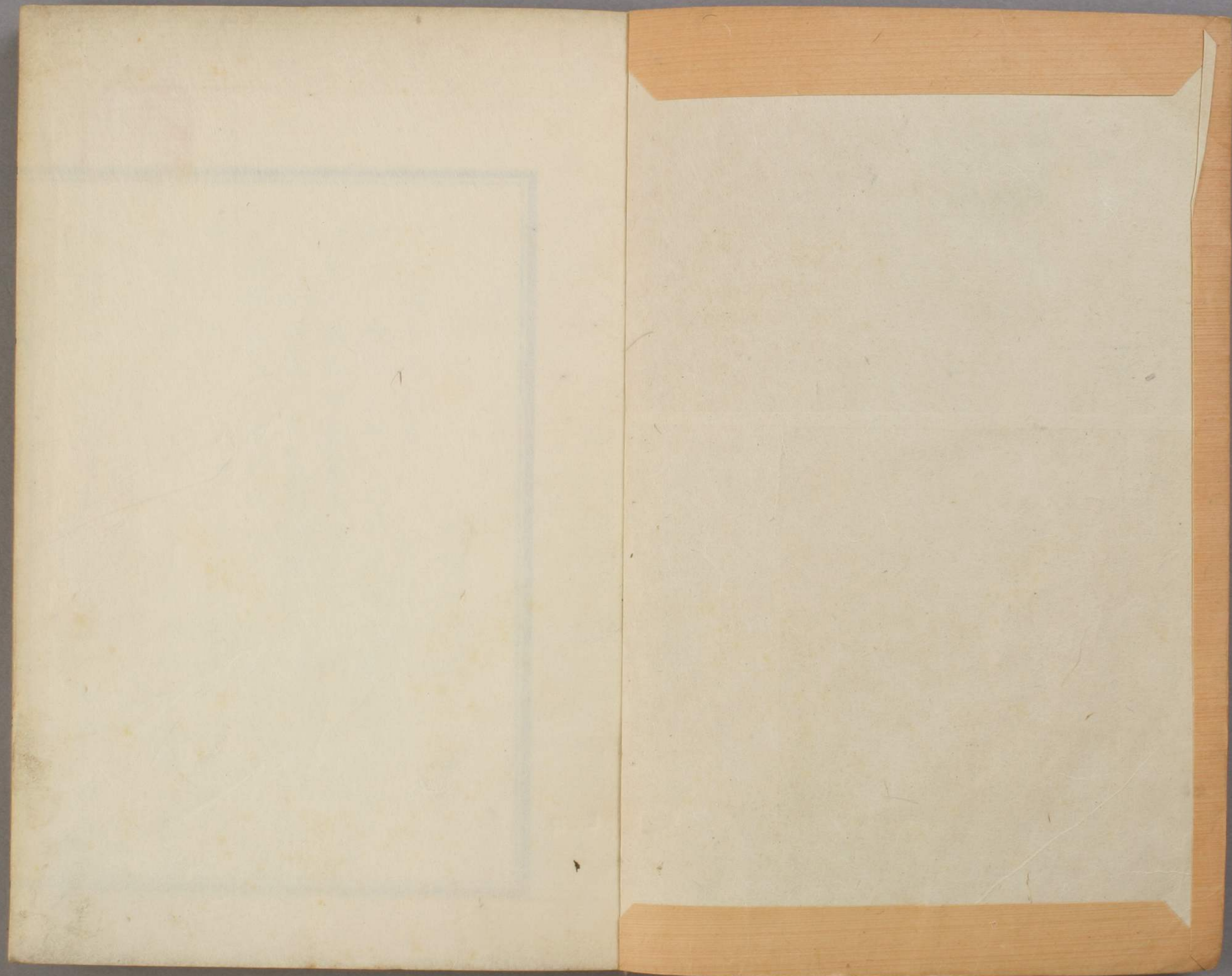
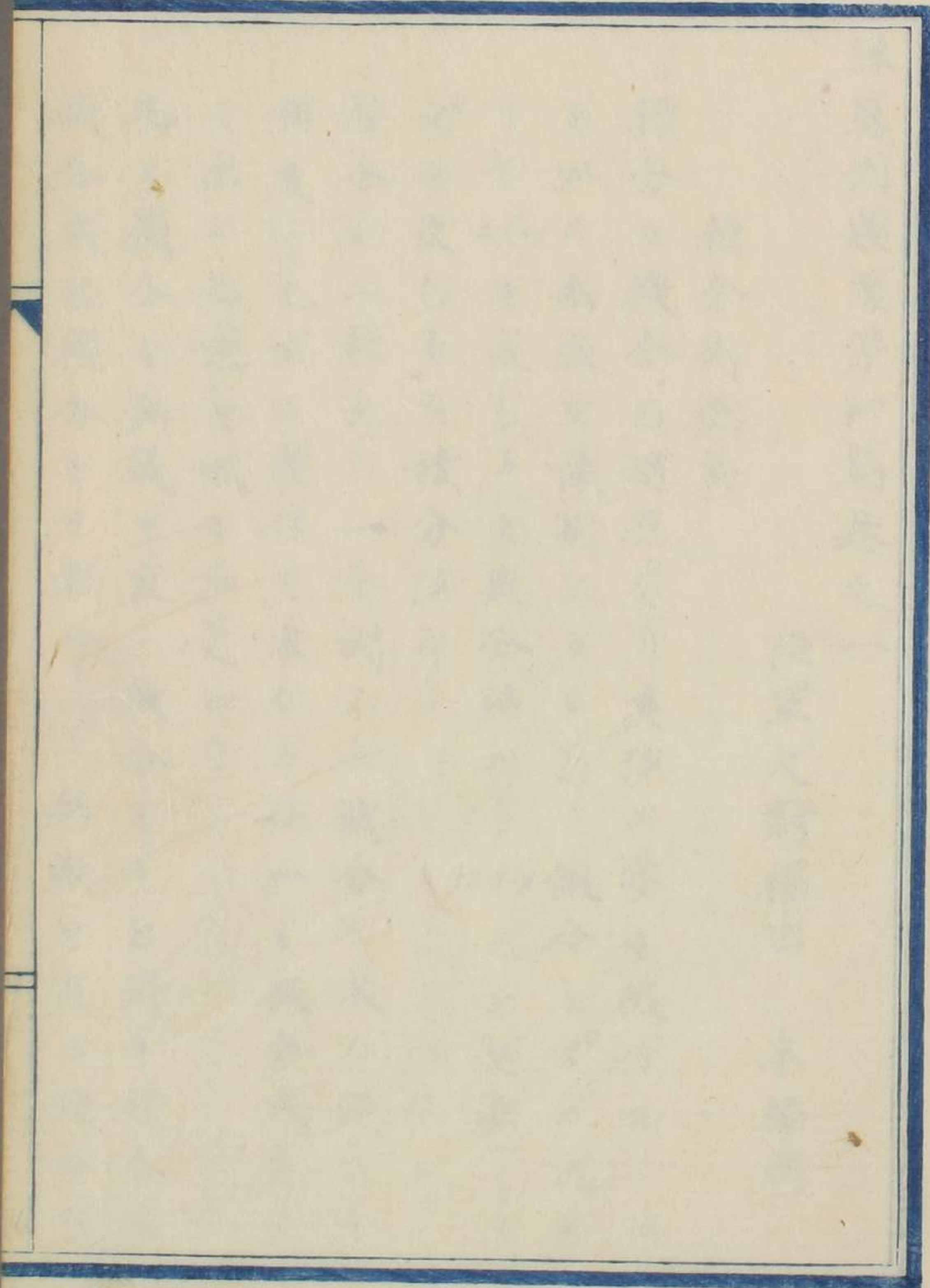


洋
書
例
題
積
分
冊

678
6
= 好 2







門 = 2
號
卷

奴

678

6



洋算例題續第四篇卷之一

陸軍大尉福田 半編輯

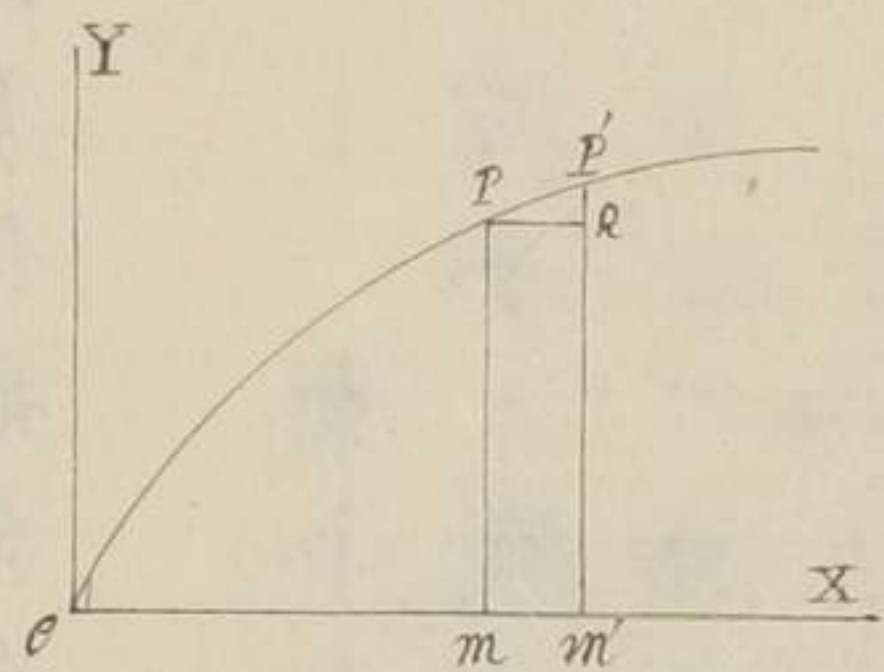
積分術總論

○ 積分之微分の還元是り其法の要は微分の
 如の函数を識別する所あり假令 x の式は
 x^2 を求めむるは微分法より x^2 式を還元して
 x を求めむるは積分法なり

○ 積分は二種あり一は式より微分を求め而して
 相及し元式の關係を求めむる法一は微分式より
 て直に元式を求めむる法是なり

○ 凡そ微分の函数を直に微分するを得る積分は
 微分式を積分する者なりて函数を直に積分する

〇 凡そ微分式ありて積分し元式を得るは多く不
 又定數を探知し全く元式を得るは定積分と云
 ありて是より積分を求むるは不定積分と云
 又變數ありて隨意の換を命し得るは故に微分式
 たりて元式を求むるは定數何程屬する哉は知
 或式を微分する時定數は零なり故に微分式は
 を知て其積を求むるを積分と云
 て圖上ありて積の微分を得るは即ち式(9)式
 若し二等の微分あり故に之を去る依て(8)を得
 る是は(3)を容れ(9)を得る今式(8)原式ありて
 中を一等の微分とす時(7)より式
 か故に(6)式の左項を(7)より即ち(7)より式
 若し二等の微分あり故に之を去る依て(8)を得
 る是は(3)を容れ(9)を得る今式(8)原式ありて
 て圖上ありて積の微分を得るは即ち式(9)式
 を知て其積を求むるを積分と云
 或式を微分する時定數は零なり故に微分式は
 たりて元式を求むるは定數何程屬する哉は知
 又變數ありて隨意の換を命し得るは故に微分式
 ありて是より積分を求むるは不定積分と云
 又定數を探知し全く元式を得るは定積分と云
 〇 凡そ微分式ありて積分し元式を得るは多く不



- (1) $Om = x$ $Pm = y$
- (2) $y = Y(x)$ (3) $y^2 = vax$
- (4) $mm' = \Delta x$ $P'Q = \Delta y$
- (5)
$$\begin{cases} i.PmQ = Pm \times mm' \\ i.\Delta PP'Q = \frac{1}{2}PQ \times P'Q \end{cases}$$
- (6) $i.PmQ' = Pm \times mm' + \frac{1}{2}PQ \times P'Q$
- (7) $\partial i = y \partial x + \frac{1}{2} \partial x \partial y$
- (8) $\partial i = y \partial x$
- (9) $\partial i = \partial x \sqrt{px}$

〇 凡そ微分式ありて積分し元式を得るは多く不
 又定數を探知し全く元式を得るは定積分と云
 ありて是より積分を求むるは不定積分と云
 又變數ありて隨意の換を命し得るは故に微分式
 たりて元式を求むるは定數何程屬する哉は知
 或式を微分する時定數は零なり故に微分式は
 を知て其積を求むるを積分と云
 て圖上ありて積の微分を得るは即ち式(9)式
 若し二等の微分あり故に之を去る依て(8)を得
 る是は(3)を容れ(9)を得る今式(8)原式ありて
 中を一等の微分とす時(7)より式
 か故に(6)式の左項を(7)より即ち(7)より式
 若し二等の微分あり故に之を去る依て(8)を得
 る是は(3)を容れ(9)を得る今式(8)原式ありて
 て圖上ありて積の微分を得るは即ち式(9)式
 を知て其積を求むるを積分と云
 或式を微分する時定數は零なり故に微分式は
 たりて元式を求むるは定數何程屬する哉は知
 又變數ありて隨意の換を命し得るは故に微分式
 ありて是より積分を求むるは不定積分と云
 又定數を探知し全く元式を得るは定積分と云
 〇 凡そ微分式ありて積分し元式を得るは多く不

定積分あり者あり然れとを消去せし定数を求
め取て定積分を知れ不及する算如何と句れ
る不定積分を知れと夫より定積分は容易に探
知し得れと句れ

○第一微分式在て積分法求むる或第一積分と云
若し第二微分式あり其積分を求りんと欲せし
一度積分し尚之を再び積分せしめ之を第二積
分と云第三微分式ありて之を第三の積分法求む
是を惣括して重積分と云ふ

○積分は甚繁雜あり者ありて自変數二個を有し
る式ありてハ出来得るも雖とを自變數三個以上
ありてハ出来難きをの句れ

○不定の積分を示しはしあり番号法用申す

○積分の三法あり

第一は関平号を有せざる式或ハ関平号を有せ
ざる式を積分する法あり

第二は関平根中変數を有する式を積分する法あり
或式ありて之を積分し得ざるもの多し

○第三は越式微分式を積分する法あり

前ハ云ふ如く微分の生じる処函数を得る積
分と云然る時之積分ハ或ハ常數の附有する
り或ハ附有せざるありて一定せし故に式中恒
常數を附其常數を命じてCと云ふ或ハ
同數あり或ハ0と云ふ顯に依て改へ知る算

○微係數之函數と自變數と二變の比例を顯は故
 不微分あるとたに積分を求むるに已不平變數
 あり又他數と同變の比例ある時且平變數又
 設數と標準に他數の同數を求むる

假令 $du = 3x^2 dx$
 あり此積分を求む如きは已不平變數

又他數 u と同變の比例ありて u の同數を
 求むる時且 $\int 3x^2 dx = x^3$
 故に $u = x^3 + c$
 則ち x ありて u 標準に u
 の同數を得るなり

例 平變數 x あり其變と二率の比例は一
 と ax^2 の比例の如し $a=9$ と $x=10$
 ありて他數の同數を求む
 他數の同數を命じて u とし比例ありて則ち

$dx : du :: 1 : ax^2$
 故に
 $du = ax^2 dx$
 $\int du = \int ax^2 dx$
 $\int du = a \int x^2 dx$
 即ち
 $u = \frac{ax^3}{3}$
 求むる如きの數を
 $u = 3000$
 へ

○ 微分第一の三則より、
 項微分の和或は較か等し故に多項微分式の積
 分は諸微分の積分の和或は較か等し

假令
 の微分

$$a^2x^2 - 2ax^2 - x$$

$$2a^2dx - 6ax^2dx - dx$$

より故に

$$\int (2a^2x^2 - 6ax^2 - dx)$$

$$a^2x^2 - 2ax^2 - x$$

より故に次の

○ 第二則凡そ若干微分の和或は較か等し
 の積分の和或は較か等し
 微分第一の一則に依りて常數項變數項の間は

○ 雜れは正負を論せし微分を求むるに之を用て
 $u+c$ の微分は u の微分と異なり故に同一微
 分の積分變數相等しと雖も常數は相等し
 三則凡そ微分の積分式を得る後恒に一常數
 を加ふ

$$\int dx = x + c$$

○ 凡そ x^{m+1} の微分は

$$dy = (m+1)x^m dx$$

より又

$$y = \frac{x^{m+1}}{m+1}$$

の微分は

$$dy = x^m dx$$

より

故

$$\int x^m dx = \frac{x^{m+1}}{m+1} + C$$

依て次の如し

第四則凡そ一項微分 x^m の類の積分を求むるは
 原式を置記指數 m を一減加へ實と m 新指數 $m-1$
 數の微分を乘 m 法と m 以て實を除き m 等し

設題

今自變數 x あり其變と他數の變との比 1 と $\frac{a}{x}$
 の如しと x 他數の式如何
 今 $\int \frac{x^m}{x} dx$ あり其積分を問ふ

今 $\int x^m dx$ あり問ふ事前の如し
 今 $\int \frac{1}{x} dx$ あり問ふ事前の如し
 今 $\int \frac{1}{x^2} dx$ あり問ふ事前の如し
 今 $\int \frac{1}{x^3} dx$ あり問ふ事前の如し
 今 $\int \frac{1}{x^4} dx$ あり問ふ事前の如し
 今 $\int \frac{1}{x^5} dx$ あり問ふ事前の如し

○本卷第四則の準

$m = -1$

$$\int x^m dx = \frac{x^{m+1}}{m+1}$$

$$= \frac{x^0}{0}$$

$$= \frac{1}{0}$$

$$= \infty$$

り故不用 m と m 今微分 x 三卷 x 二則の如
 れ $\int x^m dx = \frac{x^{m+1}}{m+1}$ あり式 x の對數微分あり故
 $\int x^m dx = \int \frac{dx}{x} = \log x + C$ 又 $\int \frac{dx}{x} = \log x + C$

依て次の如し
第五則凡そ分數の分母子の微分が常數を乘せし
者別水の其積分を分母の式對邊が常數を乘
せし者小等し

設題

今 $\frac{c}{ax+b}$ あり其積分を問ふ

今 $\frac{ax+c}{ax+b}$ あり問ふ事前の如し

今 $\frac{ax^2+c}{ax+b}$ あり問ふ事前の如し

今 $\frac{ax^3+c}{ax+b}$ あり問ふ事前の如し

第六則凡そ多項式

$(a+bx+cx^2+\dots)x^m$

の類に正整數あり者の積分

を求むる所を括弧中の數を以て次自乘し得る所の各項の小の積を各其積分を求め之を并せし者小等し本卷第二則を觀れば其理自ら明かす

設題

今 $\frac{c}{ax+b}$ あり積分を問ふ

今 $\frac{ax+c}{ax+b}$ あり問ふ事前の如し

今 $\frac{ax^2+c}{ax+b}$ あり問ふ事前の如し

○微分第一卷の扱ひに凡そ多項式何乘の抱えし其微分を求むる法を指數すし一減減し原指

数を以て係数とす式の微分を以て之を乗じ
るに等し

假令之
の微分は

$$y = (ax+x^2)^2$$

$$dy = 2(ax+x^2)(a+2x)dx$$

を得る故に次則の如し

第七則凡そ多項式何れか抱き以て本微分を乗じ
る者より積分を求むる法は原式を置き括弧の
指数を一を加へ実と對指数の式の微分を乗
じ法と以て実を除する等し

設題

五十

今 $y = (a+bx)^2$ なる微分式あり其積分を問

ふ如何

六十

今 $y = (x+ax)^2(1+a)$ なる微分式あり問ふは前

の如し

七十

今 $y = (ax^2-1)bx$ なる微分式あり問ふは前

の如し

八十

今 $y = \frac{ax}{1+x^2}$ なる微分式あり問ふは前

の如し $y = (ax^2+bx^2)^2$ なる微分式あり問ふ

は前

九十

今 $y = (ax+bx^2)^2(a+2bx)$ なる微分式あり問ふ

は前

今 $du = (a+bx)^m dx$ 如何
如何
ある微分式あり其積分を問

設題

假令 $du = (a+bx)^m dx$
 $\int du = \int (a+bx)^m dx$
 $u = \frac{(a+bx)^{m+1}}{(m+1)b} + C$
 故に $u = \frac{(a+bx)^{m+1}}{(m+1)b} + C$
 あり

第八則凡そ合名微分より括弧外変数の指数括弧内変数の指数より一個少る者あれば其積分を求むる法は合名数の指数か一を加へんとす
 新指数の括弧内変数の指数及び係数を乗じ法とて以て実を除きて終る

○凡そ合名の微分式の類括弧外変数の指数括

推し括弧内変数の指数より一個少るれば上則の例を

假令 $du = (a+bx)^m dx$
 $y = a+bx^n$
 $dy = bnx^{n-1} dx$
 $x^{n-1} dy = \frac{dy}{bn}$
 故に $du = y^m \frac{dy}{bn}$
 $u = \frac{y^{m+1}}{(m+1)bn} + C$
 $u = \frac{(a+bx^n)^{m+1}}{(m+1)bn} + C$
 あり故

小攻の如し

今 $u = (a + b x^2)^{1/2}$ なる微分式あり其積分を問

今 $u = \frac{x^2}{\sqrt{a^2 + x^2}}$ なる式あり問人其前より如し

今 $u = (a^2 + x^2) \arctan x$ なる式あり問人其前

の如し

今 x を函する所の式あり毎秒中 x 増大一寸其変
率の比例を問人其原式如何

洋算例題續第四編卷之一終

洋算例題續第四編卷之二

陸軍大尉福田半編輯

級数積分法

○ x^2 の類 X と x の函数あり x 等の式あり積分法
求むるが x の級数を詳し而して其級数若し
歛式とあれは積分の密率を推求するが甚之便
ありあり是を名づる級数積分法と云ふ

例 $\frac{x^2}{1+x}$ あり試み其積分を問ふ

命名法小集 $\frac{1}{1+x}$ の級数を作る

$$\frac{1}{1+x} = 1 - x + x^2 - x^3 + x^4 - x^5 + \dots$$

偏くxを乗せれば

$$\frac{dx}{1+x} = dx - x^2 dx + x^2 dx - x^3 dx + x^4 dx \dots$$

前巻第四則の準に每級各積分を求むれば

$$\int \frac{dx}{1+x} = x - \frac{x^2}{2} + \frac{x^3}{3} - \frac{x^4}{4} + \frac{x^5}{5} + \dots + C$$

設題

今 $\frac{dx}{a+x}$ 式あり級數を作り積分を求む如何

今 $\frac{dx}{a+x^2}$ あり式あり問ふ其前不同

今 $\frac{dx}{x^2-1}$ あり式あり問ふ其前不同

未定式を確定する法

○以上未むる所の積分必以一常數Cを如し然れどもC未だ何數なるを知らず故に式中の積數未だ明かあり其能き之を未定の式と云

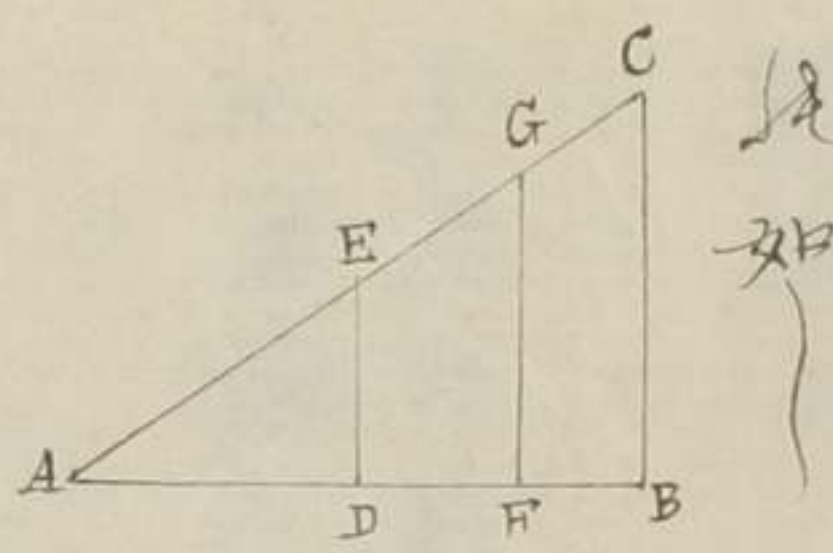
○未定の式を確定せしむんと欲する時式中の變數積數同時に生じればxを0とする時積數を0なり故にCを亦0なり又xをaとする時積數初て生じればCを改定するありを得る右の法を以てCの若干數あり哉又之0あり哉を知り得る時任意不變數の同數を定め而して積數の定式を求むるを得

○故の般を求む時と常敷を消去するは是れ故の般を求む時と常敷を消去するは是れ故の般を求む時と常敷を消去するは是れ

$AD = x = a \quad DE = na \quad \triangle ADE = y$
 $\therefore y = \frac{1}{2}na^2 + C$
 $AF = x = b \quad GF = nb \quad \triangle AFG = y'$
 $\therefore y' = \frac{1}{2}nb^2 + C$
 四辺形 $EDFG = y' - y = y = \frac{1}{2}nb^2 - \frac{1}{2}na^2$

今前番の如くEDGFの二垂線間の四辺形EDGFの面積は常敷ある哉否を求む

故の $x=0$ $y=0$ $0=0+C$ $\therefore C=0$ 故の $x=0$ $y=0$ $0=0+C$ $\therefore C=0$



面積 $y = \frac{1}{2}nx^2$
 微分 $dy = nx dx$
 積分 $y = \frac{1}{2}nx^2 + C$

假令とABCの勾股形あり面積は常敷ある哉否を求む左圖のCBをxとすA Bをnxとす即ち如

今 $\int_a^b \frac{x}{2} dx$ $n=6$
 あり其積分を求め且式を作て之を明し
 $a=4$

今 $\int_a^b 3x^2 dx$
 あり其積分を求め且式を作て之を明し
 $a=4$
 と此れを其同教幾何あり哉

今 $\int_a^b 2x dx$
 あり其積分を求め且式を作て之を明し
 あり其求め

得あり

○上例の如き自変数一と a と一と b と一と其二
 積数を相減し其較数を取らば之を a と b と二数
 の較積法と云ふ此法ありて式を作らば時別小記
 号を設きて \int_a^b とあらば

假令

$$\int_a^b nx^2 dx = \frac{1}{2}nb^2 - \frac{1}{2}na^2$$

$$= \frac{1}{2}n(b^2 - a^2)$$

あり

設題

とこれと其同敷幾何あり哉

今

$$\int_a^b 2(l+x)dx$$

式あり其積分を求知且式を作て之を明し

a=10
b=20
l=4
とこれと其同敷幾何

今

$$\int_a^b (l+nx^2)nx dx$$

の式あり其積分を求む且式を作て之を明し

a=4
b=6
l=4
n=6
とこれと其同敷幾何あり哉

今

$$\int_a^b \frac{dx}{l+x}$$

式あり其積分を求知且式を作て之を明し

a=2
b=3
l=4
とこれと其同敷幾何あり哉

圓函數微分の積分を論じ

○

前篇卷之三才三則の扱は

sinx
の微分は
cosx dx
故に

$$\int \cos x dx = \sin x + C$$

○ 前篇卷之三第四則の如し
 $\int -\sin x dx = \cos x + C$
 $\cos x$ の微分は $-\sin x dx$ 故に

○ 前篇卷之三第五則の如し
 $\int \sin^2 x dx = \frac{1}{2}x - \frac{1}{4}\sin 2x + C$
 $\sin^2 x$ の微分は $\sin 2x dx$ 故に

○ 前篇卷之三第六則の如し
 $\int \cos^2 x dx = \frac{1}{2}x + \frac{1}{4}\sin 2x + C$
 $\cos^2 x$ の微分は $-\cos 2x dx$ 故に

積分は $\cot x + C$ 也

○ 前篇卷之三第七則の如し
 $\int \tan x \sec^2 x dx = \sec x + C$
 $\sec x$ の微分は $\tan x \sec^2 x dx$ 故に

○ 前篇卷之三第八則の如し
 $\int -\cot x \operatorname{cosec}^2 x dx = \operatorname{cosec} x + C$
 $\operatorname{cosec} x$ の微分は $-\cot x \operatorname{cosec}^2 x dx$ 故に

○ 前篇卷之三第九則の如し
 $\int \sin x dx = -\cos x + C$
 $\cos x$ の微分は $-\sin x dx$ 故に

今 今 今

$du = \sin^2 x dx$ $du = \tan^2 x dx$ $du = \frac{dx}{\sin x}$

ある微分式あり、其積分を求む如何
ある微分式あり、其積分を求む如何
ある微分式あり、其積分を求む如何

○前篇卷之三第十三則に拠り、弧を θ と、正弦を

r と、半径を 1 と、取れば

$dx = \frac{d\theta}{\sqrt{1-\theta^2}}$

の式を得る故に

今 今 今 今

$du = \frac{\sin x dx}{1+\cos x}$ $du = \frac{dx}{1+\cos x}$ $du = \cot x dx$ $du = \tan x dx$

ある微分式あり、其積分を求む如何
ある微分式あり、其積分を求む如何
ある微分式あり、積分を求む如何
ある微分式あり、積分を求む如何

設題

今

$$dy = \frac{5dx}{\sqrt{5-x^2}}$$

あり其積分を求む

今

$$dy = \frac{2x}{\sqrt{4-x^2}}$$

あり其積分を求む

設題

依て正弦の弧を以て即ち正弦の弧を

二同数を前式に用ひれば

$$dy = \frac{2u}{\sqrt{1-u^2}}$$

故に

$$\int \frac{2u}{\sqrt{1-u^2}} = -2\sqrt{1-u^2}$$

= 2

あり

○

總して

$$dy = \frac{2z}{\sqrt{a^2-z^2}}$$

の類の積分に助変数を用ひて之を

推ひ算し其法

$$u = \frac{z}{a}$$

即ち

$$z = au$$

故に

$$dy = a du$$

且

$$\sqrt{a^2-z^2} = a\sqrt{1-u^2}$$

此の

正弦の弧に等しければ

起り

$$z=0$$

$$y=0$$

あり而して亦

$$c=0$$

あり故に

$$\int \frac{2z}{\sqrt{a^2-z^2}} = 2$$

即ち

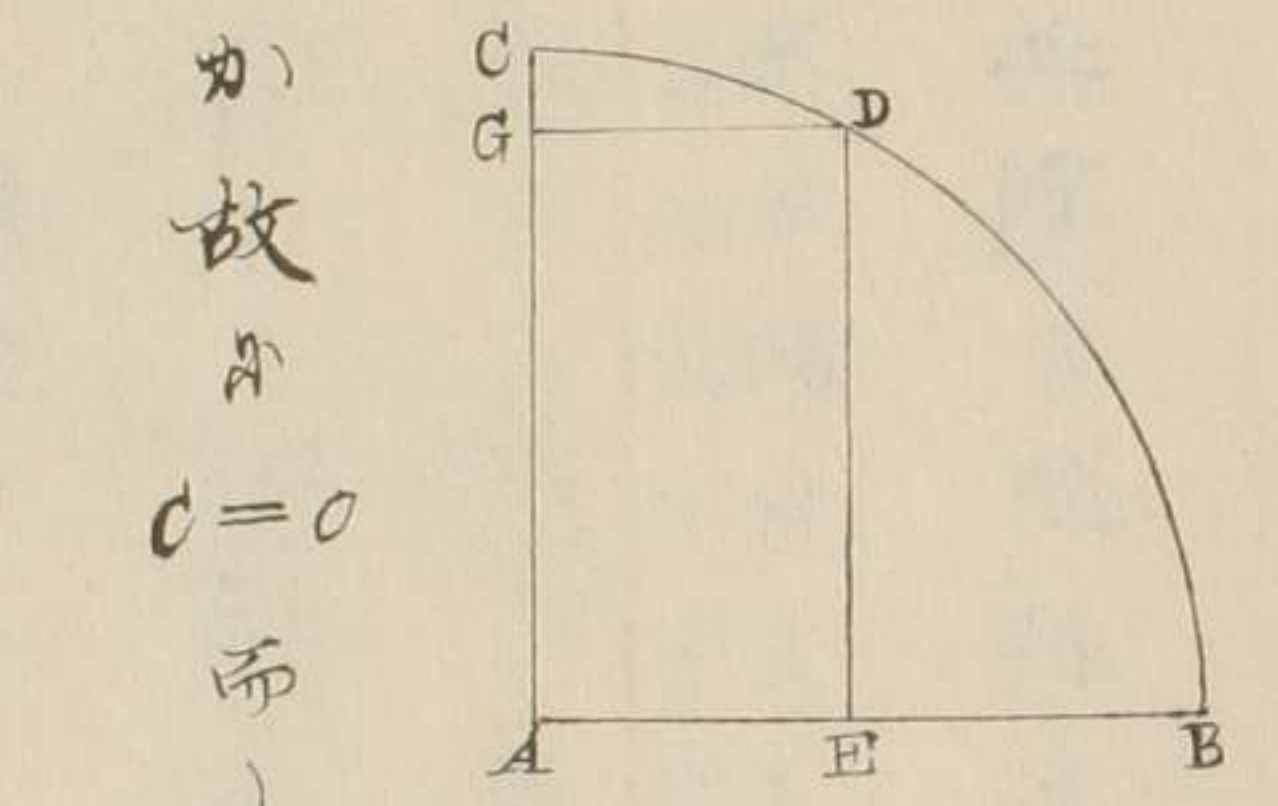
其積分を

$$\int \frac{2z}{\sqrt{a^2-z^2}} = 2 + C$$

ありと明かあり若し初度より

○
 $\int \frac{-2x}{\sqrt{a^2 - x^2}}$

の微亦前法の如く助変数を用ひて積



か故か $C=0$ 而して
 $\int \frac{-2x}{\sqrt{1-x^2}}$ 故か $\cos=0$ $x = \frac{\pi}{2}$ より 起り九十度の満つ
 $x=0$ より x 式の 左項は x 餘は x の弧は 等

今 $\int \frac{2x}{\sqrt{3-2x^2}}$ あり其積分を求む

○前篇卷之三第十四則の起り弧を之と餘を

として半径を1とし起り

$\int \frac{-2x}{\sqrt{1-x^2}}$

の式を得る故か

其積分は $\int \frac{-2x}{\sqrt{1-x^2}} = 2 + C$ ありし明かなり若し弧初度B

を求むるを得る即
 $\int \frac{-dx}{\sqrt{a^2-x^2}} = \text{Cot}^{-1} \frac{x}{a}$
 あり

設題

十一

今 $\int \frac{dx}{\sqrt{1-x^2}}$ あり其積分を求む

十二

今 $\int \frac{dx}{\sqrt{a^2-x^2}}$ あり其積分を求む

○凡そ弧を x とし正切を u とし前篇卷之三第十

五則の如きを
 $\int \frac{dx}{1+x^2} = \text{Cot}^{-1} x + C$
 得る故に
 $\int \frac{dx}{1+x^2} = \text{Cot}^{-1} x + C$
 若し弧線

初度より起れ
 $z = 0$
 $\int \frac{dx}{1+x^2} = 0$
 あり故に
 $C = 0$
 而して
 $\int \frac{dx}{1+x^2}$

正切 x の弧に等し

○凡そ式の類より積分を求むるに助変数を

$z = \frac{dx}{a^2+x^2}$

用中より得し其法
 $u = \frac{x}{a}$
 $x = au$
 $dx = a du$
 之を前式

中用中れ
 $\int \frac{dx}{a^2+x^2} = \frac{1}{a} \int \frac{du}{1+u^2}$
 故に正切 u の弧に $\frac{1}{a}$

我衆生れ之を待る即ち正切 $\frac{x}{a}$ の弧 $\frac{1}{a}$ を求むるに於て

設題

二十

今 $\frac{dx}{2+3x^2}$ あり其積分を求む

三十一

今 $\frac{dx}{x^2+2x}$ あり其積分を求む

四十一

今 $\frac{dx}{x^2+5x+2}$ あり其積分を求む

○凡そ弧を z とし正割を x とし前篇卷之三第十

六則に準じて

$$\frac{dx}{x\sqrt{x^2-1}} = z$$

を得る故に

$$\int \frac{dx}{x\sqrt{x^2+1}} = z + C$$

若し弧線

初度より起る

$$z = 0$$

$$\int \frac{dx}{x\sqrt{x^2-1}} = 0$$

なり

故に $0=0$ 而して

$$\int \frac{dx}{x\sqrt{x^2-1}} = \sec^{-1} x$$

を得るなり

○凡そ

$$\frac{dx}{x\sqrt{x^2-a^2}}$$

式の類より積分を求むるに又助変數

を用ひ

$$\int \frac{dx}{x\sqrt{x^2-a^2}} =$$

$$\frac{1}{a} \sec^{-1} \frac{x}{a}$$

を得るなり

○凡そ $y = \frac{ax}{\sqrt{x^2-a^2}}$ 式の類より積分を求むるか又助変數

を
用ひ $\int \frac{ax}{\sqrt{x^2-a^2}} = \frac{1}{a} \sec^{-1} \frac{x}{a}$
を得るなり

設題

今 $y = \frac{ax}{\sqrt{x^2-a^2}}$ あり其積分を求む

今 $y = \frac{ax}{\sqrt{b^2-x^2}}$ あり其積分を求む

○凡そ孤を以て正矢を x とすれば前編卷之三

第十七則の準に於て得る故に若し孤線

初度より起るに $x=0$ 則ち $y = \frac{ax}{\sqrt{a^2-x^2}}$ 故に $c=0$ あり而して全積

分 $\int \frac{ax}{\sqrt{a^2-x^2}}$ は正矢 x の孤の等

○凡そ $y = \frac{ax}{\sqrt{a^2-x^2}}$ 式の類より積分を求むるか又助変

數を用ひ $\int \frac{ax}{\sqrt{a^2-x^2}} = \frac{1}{a} \sec^{-1} \frac{x}{a}$
を得るなり

二例

$$du = \frac{x dx}{(x+2)(x+5)^2}$$

あり積分を求む

$$du = \frac{dx}{a^2 - x^2} = \frac{dx}{(a+x)(a-x)}$$

$$\frac{1}{(a+x)(a-x)} = \frac{A}{a+x} + \frac{B}{a-x}$$

$$1 = A(a+x) + B(a-x) \Rightarrow$$

$$Aa + Ba + (A-B)x$$

$$Aa + Ba = 1$$

$$A - B = 0 \quad \therefore A = \frac{1}{2a} \quad B = \frac{1}{2a}$$

$$\frac{1}{a^2 - x^2} = \frac{1}{2a(a+x)} + \frac{1}{2a(a-x)}$$

$$du = \frac{1}{2a} \left\{ \frac{dx}{a+x} + \frac{dx}{a-x} \right\}$$

$$u = \frac{1}{2a} \int \frac{dx}{a+x} + \frac{1}{2a} \int \frac{dx}{a-x}$$

$$u = \frac{1}{2a} \log(a+x) - \frac{1}{2a} \log(a-x) + C$$

$$= \frac{1}{2a} \log \frac{a+x}{a-x} + C$$

九廿 八廿 七廿

一例

$$du = \frac{dx}{a^2 - x^2}$$

あり積分を求む

不定係數を用ひて積分を求むる法

今 $du = \frac{dx}{a^2 - x^2}$ あり其積分を求む

今 $du = \frac{dx}{a^2 - x^2}$ あり其積分を求む

今 $du = \frac{dx}{a^2 - x^2}$ あり其積分を求む

設題

設題

今 $\frac{x}{(x+2)(x+3)^2}$ 不定係數を用ひ積分を求む

今 $\frac{x}{(x+2)(x+3)^2} = \frac{A}{x+2} + \frac{B}{x+3} + \frac{C}{(x+3)^2}$ 前不同

今 $\frac{x}{(x+2)(x+3)^2} = \frac{A}{x+2} + \frac{B}{x+3} + \frac{C}{(x+3)^2}$ 前不同

今 $\frac{x}{(x+2)(x+3)^2} = \frac{A}{x+2} + \frac{B}{x+3} + \frac{C}{(x+3)^2}$ 前不同

今 $\frac{x}{(x+2)(x+3)^2} = \frac{A}{x+2} + \frac{B}{x+3} + \frac{C}{(x+3)^2}$ 前不同

今 $\frac{x}{(x+2)(x+3)^2} = \frac{A}{x+2} + \frac{B}{x+3} + \frac{C}{(x+3)^2}$ 前不同

$$\frac{x}{(x+2)(x+3)^2} = \frac{A}{x+2} + \frac{B}{x+3} + \frac{C}{(x+3)^2}$$

$$\therefore x = A(x+2) + B(x+3)(x+2) + C(x+3)^2$$

$$x = -3 \quad \therefore -3 = A(2-3) = -A \quad \therefore A = 3$$

$$x - 3(x+2) = B(x+3)(x+2) + C(x+3)^2$$

$$-2(x+3) = B(x+3)(x+2) + C(x+3)^2$$

$$\therefore -2 = B(x+2) + C(x+3)$$

$$x = -3 \quad \therefore -2 = B(2-3) = -B \quad \therefore B = 2$$

$$x = -2 \quad \therefore -2 = C(3-2) = C \quad \therefore C = -2$$

$$\therefore \frac{x}{(x+2)(x+3)^2} = \frac{3}{(x+2)} - \frac{2}{x+3} - \frac{2}{(x+3)^2}$$

$$\begin{aligned} \therefore \int \frac{x dx}{(x+2)(x+3)^2} &= \int \frac{3 dx}{x+2} + \int \frac{2 dx}{x+3} - \int \frac{2 dx}{(x+3)^2} \\ &= \frac{3}{x+2} + \log \left(\frac{x+3}{x+2} \right)^2 + C \end{aligned}$$

洋算例題續第四篇卷之二 終

洋算例題續第四篇卷之三

陸軍大尉福田半編輯

合名微分の積分を論じ

第九則凡そ合名微分式括弧外の指數整正數なり
者す積分法求むる法は括弧内の數を此指數
に依て自乘するものと若干次所て各項を得て
後弧外の乘數を乘し毎項各其積分を求む之積
得る則此理同二

設題

今 $(a+b x^2)^2 x$ 式の積分を求む

今 $(a+b x^2)^2 x$ 前と同

今 $(a+b x^2)^2 x$ 前と同

一才 二才 三才

今 $x^3(a+bx^2)^2 \int x = \int x^5$

今 $\int x^3(a+bx^2)^2 \int x = \int x^5$

第十則凡之合名微分括弧外変数の指数小一或加

ふる時之括弧内の変数の指数を以て之を約を

至る者何れ之他変数を以て括弧内の変数代へ

括弧外指数の母を以て指数と之を變へ而して

其積分を求む

假令(1)式のmをnに代へて

- (1) $\int u = x^{m-1}(a+bx^2)^{\frac{n}{2}} \int x$
- (2) $a+bx^2 = z^2$
- (3) $(a+bx^2)^{\frac{p}{2}} = z^p$
- (4) $x^2 = \frac{z^2-a}{b}$
- (5) $x^m = \left(\frac{z^2-a}{b}\right)^{\frac{m}{2}}$
- (6) $m x^{m-1} \int x = \frac{m}{n} \left(\frac{z^2-a}{b}\right)^{\frac{m}{2}-1} \frac{2z}{b} \int z$
- (7) $m x^{m-1} (a+bx^2)^{\frac{p}{2}} \int x = \frac{m}{n} \frac{z^{p-1}}{b} \left(\frac{z^2-a}{b}\right)^{\frac{m}{2}-1} \int z$
- (8) $\int u = \frac{z}{nb} z^{p-1} \left(\frac{z^2-a}{b}\right)^{\frac{m}{2}-1} \int z$

或得る今試み(2)と(3)とあり又(7)と(8)

の(5)或得る微分(6)を得る(2)或得る(7)と(8)

の故に(8)と(7)を得る右(8)式中 $\frac{m}{n}$ 若し

整正数の比に第九則の法に依て積分を求め得

る然れども若し $\frac{m}{n}$ 負数の比に後第九十三

則のD号所に依て其指数を増し正と爲るに至

て術を施せ

今 $\int u = x^3(a+bx^2)^{\frac{3}{2}} \int x$ あり積分を求

今 $\int u = x^3(a+bx^2)^{\frac{3}{2}} \int x$

今 $\int u = x^3(a+bx^2)^{\frac{3}{2}} \int x$

今 $\int u = x^3(a+bx^2)^{\frac{3}{2}} \int x$

今 $\int u = x^3(a^2+x^2)^{-1} \int x$

(1) $\partial u = a(1+x^2)^{-\frac{1}{2}} \partial x$

(2) $x^{-2} + 1 = p^2$

(3) $1 + x^2 = v^2 x^2$

(4) $(1+x^2)^{-\frac{3}{2}} = v^{-3} x^{-3}$

(5) $x^2 = \frac{1}{v^2 - 1}$

(6) $\partial x = \frac{-v \partial v}{x(v^2 - 1)^2}$

(7) $1 = x^2 (v^2 - 1)^2$

(8) $\partial u = a(1+x^2)^{-\frac{3}{2}} \partial x$
 $= -\frac{a \partial v}{v^2}$

(9) $v = \frac{a}{x} = \frac{ax}{1+x^2} + C$

例 $\partial u = a(1+x^2)^{-\frac{3}{2}} \partial x$ の式 (1) 式を積分するが先づ試み (2) を施す (5) を求め而して (3) 式を得る又 (3) 式を施す (5) を求め而して (3) 式を得る

蓋 $\frac{m+\frac{np}{q}}{n}$ $\frac{m+\frac{np}{q}}{n}$ 不同

則第十右式を用ひて術を施し積分を求むるを得る

假令 $\partial u = x^{m-1} (a+bx^{\frac{p}{q}})^{\frac{p}{q}} \partial x$

$= x^{m-1} \left\{ \left(\frac{a}{x^{\frac{n}{q}}} + b \right) x^{\frac{p}{q}} \right\} \partial x$

$= x^{m-1} (ax^{-\frac{n}{q}} + b)^{\frac{p}{q}} x^{\frac{np}{q}} \partial x$

$= x^{m+\frac{np}{q}-1} (ax^{-\frac{n}{q}} + b)^{\frac{p}{q}} \partial x$

第十一則凡そ合名微分式括弧外変数の指數が一外に括弧内変数の指數を以て之を除き括弧外の指數が加へ整数を得れば其積分を求むるを得る

して微分 (6) を得る (5) を自乗 (7) とある而して
 (4) (6) (7) 連乘して (8) 残得る之を積分 (9) とか
 るなり

設題

一 二 三 四 五 六 七

- 今 $du = x^{-4}(1-x^2)^{-\frac{1}{2}} dx$ あり微分式何れ積分を求む
- 今 $du = x^{-4}(1-2x^2)^{-\frac{1}{2}} dx$ あり前不同
- 今 $du = x^{-2}(1-2x^2)^{-\frac{1}{2}} dx$ あり前不同
- 今 $du = (x^2+x^2)^{-\frac{1}{2}} dx$ あり前不同
- 今 $du = \frac{2x dx}{x\sqrt{2x-x^2}}$ あり前不同
- 今 $du = x(2ax-x^2)^{-\frac{3}{2}} dx$ あり前不同
- 今 $du = x^2(a+x^2)^{-\frac{3}{2}} dx$ あり前不同

八

今 $du = \frac{x dx}{x^2+x^2}$ あり式あり前不同

○ 凡そ合名微分の積分前小載せしむ諸測の法を
 て求むるは能く者本式より簡易な式
 を藉て之を求む其法合名数を二分せし
 其一分の積分も已知れるものと比即ち之を

$d(uv) = vdu + u dv$
 $uv = \int u dv + \int v du$
 $\int v du = uv - \int u dv$

分積分術と云

右式元来 u^m 式の積分を求むる術、然るに今變
して u^m 式の積分を求むるの術と此是即ち分積分
術なり

設題

今 $u = x^2(1+x^2)^{1/2}$ 即ち $x^2(1+x^2)^{1/2}$ なる式あり其積
分を求む

今 $u = \frac{x^2 \log x}{(1+x^2)^{3/2}}$ 即ち $x^2(1+x^2)^{-3/2} \log x$ なる式あり其積
分を求む

今 $u = x \log x^2$ なる式あり其積分を求む

今 $u = \frac{x^2 \log x}{(1+x^2)^{3/2}}$ なる式あり其積分を求む

今 $x^m \log x^2 dx = 2u$ あり前と同

今 $u = x^2(1-x^2)^{1/2}$ あり前と同

今 $u = \frac{(1-x^2)^{3/2}}{x}$ あり前と同

今 $u = (a^2-x^2)^{1/2} x$ あり前と同

○合名微分簡法の式 $x^m(a+bx)^p dx$ とし u を分數の代へ而

m, n 俱に整數の代り

第十二則 $x^m(a+bx)^p dx$ の如き其積分相似微分

求り得る式原式括弧外変数の指数の括
 故に設くる所の微分の積分を
 $x^{m-n}(a+bx^n)^p dx$
 の積分を藉て

試み (1) と β を得る指数を何数
 中 β を微分 (2) を得る合名簡法
 の式を (3) とす
 れハ化して (4) を得る又微分 (5)
 を求む (6) 探知して (7) と
 なる (8) 式 (9) を得る故に (10)
 とする (11) 式と

- (1) $v = (a+bx^n)^p$
- (2) $\partial v = b n \beta x^{n-1} (a+bx^n)^{\beta-1} \partial x$
- (3) $v \partial v = x^m (a+bx^n)^p \partial x$
- (4) $u = \frac{x^{m-n+1} (a+bx^n)^{p-\beta+1}}{b n \beta}$
- (5) $\partial u = \frac{(m-n+1)x^{m-n} (a+bx^n)^{p-\beta+1} \partial x}{b n \beta} + \frac{(p-\beta+1)x^m (a+bx^n)^{p-\beta} \partial x}{\beta}$
- (6) $(a+bx^n)^{p-\beta+1} = (a+bx^n)(a+bx^n)^{p-\beta}$
 $= a(a+bx^n)^{p-\beta} + bx^n(a+bx^n)^{p-\beta}$
- (7) $\partial u = \left\{ \frac{a(m-n+1)x^{m-n}}{b n \beta} + \frac{(m+1+n p-n \beta)x^m}{n \beta} \right\} x (a+bx^n)^{p-\beta} \partial x$
- (8) $m+1+n p-n \beta = 0$
- (9) $\beta = \frac{m+1}{n} + p$
- (10) $\partial u = \frac{a(m-n+1)x^{m-n} (a+bx^n)^{p-\beta} \partial x}{b(n p+m+1)}$
- (11) $\int x^m (a+bx^n)^p \partial x = \frac{x^{m-n+1} (a+bx^n)^{p+1} - a(m-n+1) x^m (a+bx^n)^p \partial x}{b(n p+m+1)}$

式の積分を藉て得る本式括弧外変数の指数の
 括弧外変数の指数を減して成相似式と

弧長変数の指数を減し得る所より所謂相

似式あり
假令(1)の如き合名微分式の積分を求むるは
式に依て a と b と c とを(2)の如く換申す(3)を得
る之を a 式と号す

$$(1) \int x^m dx = \frac{x^{m+1}}{m+1}$$

$$(2) a^2 = a \quad b = -1, n = 2, p = \frac{1}{2}$$

$$(3) \int x^m dx = \int \frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

$$= \frac{(m-1)a^2}{m} \int \frac{x^{m-2} dx}{\sqrt{a^2 - x^2}} - \frac{x^{m-1}}{m \sqrt{a^2 - x^2}}$$

一例

$$\int x_0 = \frac{a dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

あり積分を求む

已か得る $\frac{dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$ を a を半径として x を正号とする
所の弧線の微分なり故に x_0 を亦弧線の微分と
り昂る x_0 を弧線なり

二例

$$\int x_2 = \frac{x^2 dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

あり積分を求む

今

$$\int \frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

あり積分を求む

○

a 式が準し令名微分式

$$\int \frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

を化し

$$\int \frac{x^{m-2} dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

又化

$$\int \frac{x^{m-2} dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

逐て此の如く進推し m 2 小なり若し

m 偶数これに則ち積敷

$$\int \frac{dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

を藉て得る

$$\int \frac{dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

且即ち $\frac{x}{a}$ を正弦と見る所の式なり

今

$$\int \frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

あり積分を求む

今

$$\int \frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

あり積分を求む

引

2 を以て a 式中 m が代へ

$$X_2 = \frac{a}{2} X_0 - \frac{x}{2} \sqrt{a^2 - x^2}$$

を得る即ち積分

又 a 式の例に依て
式と号く

$$X_m = \int \frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 + x^2}}$$

$$= \frac{x^{m-1}}{m} \sqrt{a^2 + x^2} -$$

$$\frac{(m-1)a^2}{m} \int \frac{x^{m-2} dx}{\sqrt{a^2 + x^2}}$$

を得る之を

三例

あり積分を求む

$$\int \frac{x^4 dx}{\sqrt{a^2 - x^2}}$$

(4) を以て a 式中の m の代りに

$$X_4 = \frac{x^3}{4} \sqrt{a^2 + x^2} -$$

$$\frac{3}{4} a^2 \int \frac{x^2 dx}{\sqrt{a^2 + x^2}}$$

を得

る即ち積分の式の中 $\frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 + x^2}}$ の積分を已知する所の者あり
本巻見十八

○ 設きて各名微分式

$$\int \frac{x^m dx}{\sqrt{a^2 + x^2}}$$

の如きは数を以て元

代へ a 式に依て積分を求むる今又別術を起し之を求むる如し
法中云く試み (1) とし化し (2) とし微分を求め (2) を得る式に第二項を $\frac{m dx}{\sqrt{a^2 + x^2}}$ 故に化し (4) とし積分して (5) を得る之を c 式と号く即ち次の如し

四例

$$\partial X_0 = \frac{a \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

あり積分を求む

已を得る

$$\frac{R \partial x}{\sqrt{2Rx-x^2}}$$

是を半径とす x を正矢とす

所の弧の微分 ∂X_0 を亦弧の微分とす 依

て X_0 を弧とす a を半径とす x を正矢とす 所

の者なり

五例

$$\partial X_1 = \frac{x \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

あり積分を求む

の式あり

右式中

$$\frac{a \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

是即ち原式括弧外変数の指數損一

(1) $v = x^{m-1} \sqrt{2ax-x^2}$

(2) $v = x^{m-1} (2ax-x^2)^{\frac{1}{2}}$

$$\partial v = \frac{a(2m-1)x^{m-2} \partial x - mx^{2m-1} \partial x}{(2ax-x^2)^{\frac{1}{2}}} = \frac{a(2m-1)x^{m-1} \partial x}{(2ax-x^2)^{\frac{1}{2}}} - \frac{mx^m \partial x}{(2ax-x^2)^{\frac{1}{2}}}$$

(4) $\partial X_m = \frac{a(2m-1)x^{m-2} \partial x}{m(2ax-x^2)^{\frac{1}{2}}} - \frac{\partial}{m}$

(5) $\int \frac{x^m \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}} = \frac{a(2m-1)}{m} \int \frac{x^{m-1} \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}} - \frac{x^{m-1} \sqrt{2ax-x^2}}{m}$

今

$$\partial X_7 = \frac{x^7 \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

あり積分を求む

○

C式の術の準合名式

$$\int \frac{x^m \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

の術分化

$$\int \frac{x^{m-2} \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

$$\int \frac{x^{m-4} \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

又

化して

$$\int \frac{x^{m-2} \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

次の如く速推して

m次か互ら若く

m整數きれば則ちx/aを正矢と見る所の孰に

六例

$$\frac{x^{\frac{3}{2}} \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

あり其積分を求む

る/2を以てC式中mか代へ(1)を得る(2)か依て

今

$$\partial X_3 = \frac{x^3 \partial x}{\sqrt{2ax-x^2}}$$

あり積分を求む

今

$$\partial X_2 = \frac{x^2 \partial x}{\sqrt{2mx-x^2}}$$

あり積分を求む

設問

即ち積分あり

法1成以てC式中のmか代申れ

$$X_1 = X_0 - \sqrt{2ax-x^2}$$

を得る

$a(m-n+1)$
と交互に相易し

を得る即ち B 式なり

七

例 $\int \frac{dx}{x^2(1+x)^5}$ あり積分を求む

法 B 式 (1) を用申れば (2) を得る即ち求むる所

(1) $\begin{cases} -2 = m - n \\ 1 = a \\ 3 = n \\ 1 = b \\ -\frac{1}{5} = p \end{cases}$

$\int x^2(1+x)^{-5} dx \Rightarrow -x^{-1}(1+x)^{-\frac{3}{5}}(1+x)^{-\frac{2}{5}} dx$

式 中 $\int x(1+x)^{-\frac{3}{5}} dx$ 後の世七題
を見る

$$\left\{ \begin{aligned} & -\frac{1}{5}(n+1) \int x^{n+1} dx \\ & \int x^{n+1} dx \\ & \int x^{n+1} dx \end{aligned} \right\}$$

(1) $\int \frac{x^{\frac{3}{2}} dx}{\sqrt{2ax-x^2}} = \frac{2a}{3} \int \frac{x^{\frac{1}{2}} dx}{\sqrt{2ax-x^2}} - \frac{2x^{\frac{3}{2}}}{4\sqrt{2ax-x^2}}$

(2) $\frac{x^{\frac{1}{2}} dx}{\sqrt{2ax-x^2}} = \frac{dx}{\sqrt{2a-x}}$

(3) $\int \frac{dx}{\sqrt{2a-x}} = -2\sqrt{2a-x}$

(4) $\int \frac{x^{\frac{3}{2}} dx}{\sqrt{2ax-x^2}} = -\frac{8a}{3}\sqrt{2a-x} - \frac{2x}{3}\sqrt{2a-x}$

求むる所の積分を
容れ (4) を得る即ち
(1) を得る (1) 式

○ A 式は準一惟ふか m 正うれば則ち指数損益
今 A 式の例に依りて又式を得る B 式と号く負
指数を以て亦損益
法 A 式を列し其母数 $x^{(n+1)}$ と \int 号の係数

(1) $v = x^{\beta}$

(2) $\partial v = \beta x^{\beta-1} \partial x$

(3) $v \partial v = x^m (a+bx^n)^p \partial x$

(4) $v = \frac{x^{m-\beta+1} (a+bx^n)^p}{\beta}$

(5) $\partial v = \frac{(m-\beta+1)}{\beta} x^{m-\beta} (a+bx^n)^p \partial x + \frac{bnp}{\beta} x^{m-\beta+n} (a+bx^n)^{p-1} \partial x$

(6) $(a+bx^n)^p = (a+bx^n)(a+bx^n)^{p-1}$

(7) $\partial v = \frac{a(m-\beta+1) + b(m-\beta+1+np)x^n}{\beta} x^{m-\beta} (a+bx^n)^{p-1} \partial x$

(8) $m-\beta+1+np = 0 \quad \therefore \beta = m+1+np$

(9) $\partial v = \frac{-anpx^{m-\beta} (a+bx^n)^{p-1} \partial x}{np+m+1}$

(10) $\int x^m (a+bx^n)^p \partial x = \frac{x^{m+1} (a+bx^n)^p + anp \int x^m (a+bx^n)^{p-1} \partial x}{np+m+1}$

或
求
め
(7)
を
化
し
(9)
を
得
る
以
て
分
積
の
術
公
式
中

今
 $\frac{\partial x}{x^2(1-x)^2}$
即
ち
 $x^0(1-x)^{-2} \partial x$
あ
り
積
分
を
求
む

設
題

第
十
三
則
凡
そ
微
分
式
の
如
き
其
積
分
を
相
似
別
式
を
藉
て
之
を
求
む
其
別
式
括
弧
外
の
指
数
必
し
一
減
損
を
試
み
て
微
分
を
求
め
得
る
又
設
き
て
微
分
を
求
め
得
る
惟
も
設
き
て
微
分
を
求
め
得
る
式
の
術
の
準
則
に
依
る

第
十
三
則
凡
そ
微
分
式
の
如
き
其
積
分
を
相
似
別
式

か
故
の
化
し
(7)
と
微
分
を
求
め
得
る
式
の
術
の
準
則
に
依
る

今

$$\int dx \sqrt{a^2 + x^2}$$

あ) 積分を求む

設題

容れ得る名多てC式と云ふ
 故に求むる形の積分を他の積分を藉て得
 換ひ
 例に依て他積分又一の他積分を藉て得る而
 括弧外の指数又一を換ひ其の如く遞推
 括弧外の指数一より小に至るまで

今

$$\int dx \sqrt{x^2 - a^2}$$

あ) 積分を求む

C式に準じ惟ふ括弧外の指数正うれば換す
 換し今C式の例に依て又術を得る負指数を
 亦換を換し名多てD式と云
 法に云くC式を列し其母数を取り号の左の
 係数と交互に相易し得る所の式尤の如し即ち
 D式なり

$$\int x^m (a+bx^n)^p dx = \frac{1}{anp} \left\{ x^{m+1} (a+bx^n)^p - \frac{m+1}{n} \int x^m (a+bx^n)^p dx \right\}$$

A. a. b. c. B. c. D. の諸公式に依て他の設題を積

今

$$(a+x^2)^{\frac{3}{2}} dx$$

あ、積分を求む

今

$$(a-x^2)^{\frac{1}{2}} dx$$

あ、積分を求む

今

$$x^{-6}(a+bx^2)^{\frac{1}{2}} dx$$

あ、積分を求む

今

$$x^{-4}(a+bx^2)^{-\frac{1}{2}} dx$$

あ、積分を求む

今

$$x(a+bx^2)^{\frac{1}{2}} dx$$

あ、積分を求む

今

$$x^3(a+bx^2)^{\frac{1}{2}} dx$$

あ、積分を求む

今

$$\frac{x dx}{(1+x^2)^{\frac{3}{2}}}$$

あ、積分を求む

今

$$(2-x^2)^{-\frac{3}{2}} dx$$

あ、積分を求む

哉題

あ、積分を求む

一	$\int u = \int \frac{(5x-2)dx}{x^2+6x+8x}$	積分
二	$\int u = \int \frac{(3x+1)dx}{x^2+2x^2+x}$	同
三	$\int u = \int \frac{dx}{1+3x+2x^2}$	同
四	$\int u = \int \frac{x dx}{(x-2)(x+2x)^2}$	同
五	$\int u = \int \frac{(x^2+2x+1)dx}{x^2+x^2-2x}$	同
六	$\int u = \int \frac{x dx}{(x+2x)(x+1)(x^2+1)}$	同
七	$\int u = \int \frac{dx}{x^5-1}$	同
八	$\int u = \int \frac{x^5 dx}{(x^2+1)^3}$	同
九	$\int u = \int \frac{x^2 dx}{x^4+1}$	同
十	$\int u = \int \frac{x^6 dx}{x^2+1}$	同

以下 $\int u$ を整一に用可

混淆問題

陸軍大尉福田半編輯

洋算例題續第四篇卷之四

洋算例題續第四篇卷之三終

今	今
$(a^2+x^2)^{-2} dx$	$\frac{dx}{(a+bx)^2}$
あゝ	あゝ
積分を求む	積分を求む

(44) $\int \frac{x}{a^4+x^4} = ?$	(32) $\int \frac{x^2 \sqrt{x}}{1+x} = ?$
(45) $\int \frac{x^5}{1+2x^2} = ?$	(34) $\int \frac{x^2}{x^3+5x^2+8x+4} = ?$
(46) $\int \frac{x^4}{(1+x^2)^2} = ?$	(35) $\int \frac{x}{(x+1)(x^2+3)(x+2)} = ?$
(47) $\int \frac{x^5}{(1+x^2)^3} = ?$	(36) $\int \frac{1}{x^3+x^2+x+1} = ?$
(48) $\int \frac{1}{x^2(1+x^2)} = ?$	(37) $\int \frac{1}{x^4-4x+3} = ?$
(49) $\int \frac{1}{x^2(1+x^2)^2} = ?$	(38) $\int \frac{1+x^2}{(1-x^2)\sqrt{1+x^4}} = ?$
(50) $\int \frac{1}{1+x+x^2} = ?$	(39) $\int \frac{1}{\sqrt{x^2+x+1}} = ?$
(51) $\int \frac{1}{x^2+x-1} = ?$	(40) $\int \frac{1}{x^4+x^3+x^2} = ?$
(52) $\int \frac{1}{a+bx+cx^2} = ?$	(41) $\int \frac{1}{2x^4+3x^2} = ?$
(53) $\int \frac{x}{(1+x+x^2)^2} = ?$	(42) $\int \frac{1}{x^8+x^7-x^4-x^3} = ?$
(54) $\int \frac{x^5}{x^3+1} = ?$	(43) $\int \frac{x^4}{2+3x^2} = ?$

(22) $\int \frac{1}{x-x^2} = ?$	(11) $\int x \sqrt{a+x} = ?$
(23) $\int \frac{x^2}{(2ax-x^2)^2} = ?$	(12) $\int \frac{1}{\sqrt{x+a}\sqrt{x}} = ?$
(24) $\int \frac{x^2}{(2ax-x^2)^2} = ?$	(13) $\int \frac{1}{x\sqrt{x+a}} = ?$
(25) $\int \frac{x^5}{x^2+1} = ?$	(14) $\int (a+x)(b-x)^{\frac{m}{n}} = ?$
(26) $\int \sqrt{2ax-x^2} = ?$	(15) $\int (x^2+a)\sqrt{x^2+a} = ?$
(27) $\int \sqrt{x^2}(\log x)^2 = ?$	(16) $\int \frac{\sqrt{a+bx^2}}{x} = ?$
(28) $\int \frac{x^2-5}{(x+1)^2(x-2)} = ?$	(17) $\int \frac{\sqrt{x^2-a^2}}{x} = ?$
(29) $\int \frac{x}{(x^2+3x+2)^2} = ?$	(18) $\int \frac{1}{x-x^3} = ?$
(30) $\int x \sqrt{\frac{a+x}{a-x}} = ?$	(19) $\int \frac{x}{(x+a)(x+b)} = ?$
(31) $\int \frac{(x+\sqrt{x})(2\sqrt{x+1})}{\sqrt{x}} = ?$	(20) $\int \frac{x^2}{(x+a)(x+b)(x+c)} = ?$
(32) $\int (a+bx)x = ?$	(21) $\int \sqrt{2ax-x^2} = ?$

(88) $\int x \frac{1}{x^6 \sqrt{1+x^2}} = ?$	(77) $\int x \frac{x^2}{(1+x)^{\frac{5}{2}}} = ?$
(89) $\int x \frac{1}{(a+bx^2)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(78) $\int x \frac{1}{x(1+2x)^{\frac{5}{2}}} = ?$
(90) $\int x (1-2x^2)^{\frac{5}{2}} = ?$	(79) $\int x \frac{x^2}{(2+x)^{\frac{5}{2}}} = ?$
(91) $\int x \frac{x^4}{(1+x^2)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(80) $\int x \frac{x^2}{\sqrt[3]{2+3x}} = ?$
(92) $\int x \frac{x^3}{(1+x^2)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(81) $\int x \frac{x^3}{(1+x)^{\frac{5}{2}}} = ?$
(93) $\int x \frac{x^3}{(1+x^2)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(82) $\int x^3 \sqrt{1+x^2} = ?$
(94) $\int x \frac{x^5}{(1+x^2)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(83) $\int x^{-6} \sqrt{1+x^2} = ?$
(95) $\int x \frac{x^2}{(1+x^2)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(84) $\int x^2 (1+x^2)^{\frac{3}{2}} = ?$
(96) $\int x \frac{1}{(1-x)\sqrt{1-2x}} = ?$	(85) $\int x^3 \sqrt{(1+x^2)^5} = ?$
(97) $\int x \frac{1}{(2+x)\sqrt{1+x}} = ?$	(86) $\int x \frac{x^5}{\sqrt{1-x^2}} = ?$
(98) $\int x \frac{1}{\sqrt{1+x-x^2}} = ?$	(87) $\int x \frac{x^6}{\sqrt{1-x^2}} = ?$

(66) $\int x \frac{1}{x^4(a+bx^2)} = ?$	(55) $\int x \frac{1}{1-x^4} = ?$
(67) $\int x \frac{1}{x(1+x^2)^2} = ?$	(56) $\int x \frac{x^2}{(x^4-a^4)} = ?$
(68) $\int x^e (a+bx)^{\frac{1}{2}} = ?$	(57) $\int x \frac{2x^2}{1-x^4} = ?$
(69) $\int x \frac{x^3}{\sqrt{a+bx}} = ?$	(58) $\int x \frac{2x}{2x^4+2x^2+1} = ?$
(70) $\int x \frac{2x}{(x+1)(x^2+1)} = ?$	(60) $\int x \frac{x^2}{\sqrt{1-x^2}} \sin^{-1} x = ?$
(71) $\int x \frac{1}{x(bx+a)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(61) $\int x \frac{x^4}{x^3+1} = ?$
(73) $\int x \frac{\sqrt{a+bx}}{x^2} = ?$	(58) $\int x \frac{3x^2}{1+x^5} = ?$
(74) $\int x \frac{1}{x^2(4+3x)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(62) $\int x \frac{\sqrt{x}}{\sqrt{a^2-x^2}} = ?$
(72) $\int x \frac{1}{x(bx-a)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(63) $\int x \frac{x}{(1-x^2)^{\frac{5}{2}}} \sin^{-1} x = ?$
(75) $\int x \frac{x^2}{(1+x)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(64) $\int x \frac{1}{x(1+x^3)} = ?$
(76) $\int x \frac{1}{x(a+bx)^{\frac{5}{2}}} = ?$	(65) $\int x \frac{1}{x(1+x^4)} = ?$

(132) $\int_0^1 (\cos \theta)^4 (\sin \theta)^2 = ?$	(121) $\int_x \frac{1}{(1+x)^2 \sqrt{x}} = ?$
(133) $\int_0^1 (\sin \theta)^6 (\cos \theta)^2 = ?$	(122) $\int_x \frac{x \sqrt{x}}{1+x} = ?$
(134) $\int_0^1 (\sin \theta)^{-3} = ?$	(123) $\int_x \frac{1}{x^2 \sqrt{2ax-x^2}} = ?$
(135) $\int_0^1 \frac{1}{(\sin \theta)^5} = ?$	(124) $\int_x x^3 \sqrt{\frac{1+x^2}{1-x^2}} = ?$
(136) $\int_0^1 \frac{1}{(\cos \theta)^6} = ?$	(125) $\int_x x^7 (\log x) = ?$
(137) $\int_0^1 \frac{(\sin \theta)^3}{(\cos \theta)^4} = ?$	(126) $\int_x x^3 (\log x)^2 = ?$
(138) $\int_0^1 \frac{(\sin \theta)^5}{(\cos \theta)^2} = ?$	(127) $\int_x (\sin \theta)^3 = ?$
(139) $\int_0^1 \frac{(\cos \theta)^4}{(\sin \theta)^3} = ?$	(128) $\int_0^1 (\cos \theta)^3 = ?$
(140) $\int_0^1 \frac{1}{(\sin \theta)^2 (\cos \theta)^3} = ?$	(129) $\int_0^1 (\sin \theta)^5 = ?$
(141) $\int_0^1 \frac{1}{(\sin \theta)^4 (\cos \theta)^2} = ?$	(130) $\int_0^1 (\cos \theta)^6 = ?$
(142) $\int_0^1 (\tan \theta)^4 = ?$	(131) $\int_0^1 (\sin \theta)^3 (\cos \theta)^2 = ?$

(110) $\int_x \frac{a^x}{\sqrt{x}} = ?$	(79) $\int_x \frac{1}{(1+x)\sqrt{1-x}} = ?$
(107) $\int_x \frac{\log x}{(1+x^2)} = ?$	(100) $\int_x \frac{1}{(1+x+x^2)^2} = ?$
(112) $\int_x \frac{x \log x}{\sqrt{1+x^2}} = ?$	(101) $\int_x \frac{x^2}{\sqrt{a+bx+cx^2}} = ?$
(113) $\int_x \frac{1}{e^x+1} = ?$	(102) $\int_x \frac{1}{x} \log n dx = ?$
(114) $\int_x \frac{e^x(x+1)}{(x+1)^2} = ?$	(103) $\int_x \frac{1}{x \log x} = ?$
(115) $\int_x \frac{e^x(2-x^2)}{(1-x)\sqrt{1-x^2}} = ?$	(104) $\int_x \frac{x^4}{(\log x)^2} = ?$
(116) $\int_x \frac{x e^x}{(e^x-1)^3} = ?$	(105) $\int_x a^x x^3 = ?$
(117) $\int_x \frac{\sqrt{x}}{\sqrt{a^2-x^2}} = ?$	(106) $\int_x e^x x^2 = ?$
(118) $\int_x \frac{1}{(2ax+x^2)^2} = ?$	(107) $\int_x e^{-x} x^3 = ?$
(119) $\int_x \frac{1}{(1+x+x^2)^2} = ?$	(108) $\int_x x e^{\sqrt{x}} = ?$
(120) $\int_x \frac{1}{(1+x+x^2)^2} = ?$	(109) $\int_x \frac{a^x}{x^4} = ?$

$$(154) \int_0^{\pi} \frac{1}{\sin \theta + \cos \theta} = ?$$

$$(155) \int_{\pi}^0 \theta^{2A \cos \theta} = ?$$

答

$$(143) \int_0^{\pi} \frac{1}{(\tan \theta)^5} = ?$$

$$(144) \int_0^{\pi} \theta^3 \cos \theta = ?$$

$$(145) \int_0^{\pi} \frac{x^2}{(1+x^2)} \tan^{-1} x = ?$$

$$(146) \int_0^{\pi} \frac{x^2}{(1-x^2)^{\frac{3}{2}}} \sin^{-1} x = ?$$

$$(147) \int_0^{\pi} x \tan^{-1} \sqrt{\frac{x}{a}} = ?$$

$$(148) \int_0^{\pi} \theta^{ax} \cos kx = ?$$

$$(149) \int_0^{\pi} \theta^{-ax} \sin kx = ?$$

$$(150) \int_0^{\pi} \theta^{ax} \sin kx = ?$$

$$(151) \int_0^{\pi} \frac{1}{a \cos^2 \theta + b \sin^2 \theta} = ?$$

$$(152) \int_0^{\pi} \frac{\cos \theta}{(1 - \theta^2 \cos^2 \theta)^{\frac{3}{2}}} = ?$$

$$(153) \int_0^{\pi} (\cos \theta)^{\frac{2}{3}} \cos \theta = ?$$

